
とある恋の物語 交差し合う時誤解される

つきごろう1

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある恋の物語 交差し合う時誤解される

【Nコード】

N1208P

【作者名】

つきごろう1

【あらすじ】

美琴インデックス上条当麻たちとのバトル物語恋愛ありの物語
土御門も

不幸の始まり（前書き）

初めてです読んで見てください

不幸の始まり

ちよつと待て待て
な、な

当麻は必死で誤解を解こうとするがまったく耳を傾けない
当麻、なんで朝ご飯作ってないの

と今すぐにでも当麻の後頭部に噛み付きそうになっているインデックスに当麻は必死で意見を言う

スマンホントにスマンあの時はどうしようもなかったんだ
そんな言い訳が通じると思ってるの

とインデックスは言うと同時に殺意の目を上条当麻さんに向けられる

当麻このお詫びはどうするの
お詫び？

そうだよお詫び

こんな事しってお詫びが無いって言うのはどうかと思うけど
えー野菜炒め大盛り

インデックスは殺意を込めて当麻を見る
スイマセン スイマセン 冗談です冗談

と当麻は今にも当麻に噛み付きそうなインデックスに誤る
あーでもな何があるだろ当麻は考えるが1つしか思い浮かばない

高い料理 でも生活が苦しくなるしでも他に思い浮かばないし
当麻は頭を抱え込む そして

当麻はもうやけだという思いで
あーもう3000円のハンバーグをおごってやる

と言うとインデックスは目を輝かせ
ええ本当に、と言いやったーといいながら部屋を転げまくりス

フィックスを叩き起こしてはしゃぎまくるインデックス
ねえ当麻

と呼び掛けたが当麻はいない インデックスが興奮している時に逃げたのだ

インデックスは立ち上がり机を見ると そこには2000円と手紙があった インデックスは手紙を適当に破るとインデックス宛の手紙が合った

インデックス様2000円で朝 昼 夜を食べて下さい「安いもの」で宜しくお願いします

後夜は用事があるので帰りが遅くなります。

紳士の上条さんからの手紙でした

インデックスは手紙をぐちゃぐちゃにしてゴミ箱に投げた 手紙ボールそれはゴミ箱に一直線でスポリとゴミ箱に入った

もう当麻ったら

それでも

今日も幸運だといいながら インデックスは2000を持ちながら玄関を出て朝食を食べに行った

だがかわいそうな事にスフィックスは忘れ去られ丸1日ご飯が食べれ無かった

猫 (私の事忘れないでよ)

その頃当麻は学園都市内を逃げていた

不幸の始まり（後書き）

うまく書けなかった 次がんばります
す

次回あと謎の人物も出ま

御坂美琴？（前書き）

かっこなしで行きます スイマセン

御坂美琴？

不　　まててめえ　　　　　誰が待つかー

私上条当麻は今人口230万人　その8割は学生　その8割の
中に私上条当麻も入っている

てめえ待ちやがれ逃げ足ギツネめ　　　私上条当麻は　　てめえ
ぶつ殺してやる

なぜか不良たちを　　　　　おいこらあー寄せ付ける能力がある
らしい　　はあはあ

あーーもおおーーー不幸だーーー
と行った瞬間10億ボルトの電流が当麻の数センチ横をととう
り抜けるそして50メートル進んだ　　ところで消滅した
！！

当麻は後ろを振り向くそこには丸焦げとは言わないが相当なギ
ズを負った不良たちが目に入る

美　　はああんたはなんで毎度毎度不良達にこんなにも絡まれるの
かしらね

当麻は不良たちから目を離し視線を上げると予想道理
常盤台の制服を着161?ぐらいの中学生が立っていた

当　　やっぱりお前かビリビリ

美　　私には御坂美琴って言う名前があんのよーー
数億ボルトはある電撃を当麻に向ける

当　　うお

　　いいながら右手で電撃を打ち消す

当　　あつぶね　てめえ殺す気か

美　　あんたにはその右手があるでしょ

当　　だからといってな

美　　うるさーい

といいながら電撃を放ってくる

当　　うーわー

といいながら必死で逃げる

美　　待ちなさい

結局AM8時からの鬼ごっこが始まった

だか今日の鬼ごっこはいつもと違ったなぜならそれを見ていた人がいるからだ

？　　ふふふ　　見てなさい

御坂美琴？（後書き）

最後に現れた人は誰なのか

11月28日までに更新します

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1208p/>

とある恋の物語 交差し合う時誤解される

2010年12月10日17時31分発行